

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、動意に欠ける時間帯が続いており、3. 10 – 3. 13の狭いレンジでの値動きとなっている。Folha紙は昨日、年金改革についての下院での議論は、「政府が想定しているよりも、長い時間を要する」と報じた。Temer政権は、「第1四半期には議会での承認を得られる」との見通しを示してきたが、同紙は、「年金改革を含む社会保障改革は、政府が想定しているほど簡単な作業ではない」と警鐘を鳴らしている。また、Estado紙は、Odebrecht社を巡る司法取引が、「間もなく、ブラジル国内の材料として再び注目を集める」との見解を示しており、方向感を失っているレアル相場が徐々にボラティリティを取り戻すことを示唆している。昨日IBGE(ブラジル地理統計院)が公表した1月のIPCAインフレ率は、前月比としては統計が開始された1994年以来最低水準となる0.38%の伸び率に留まると共に、前年比も市場予想を下回る5.35%を記録(前月は6.29%)。インフレ率が予想を上回る早いペースで沈静化していること受け、今月予定されているCOPOMでは、「100bpsの利下げも視野に入ってきた」との見方も一部で観測されている。

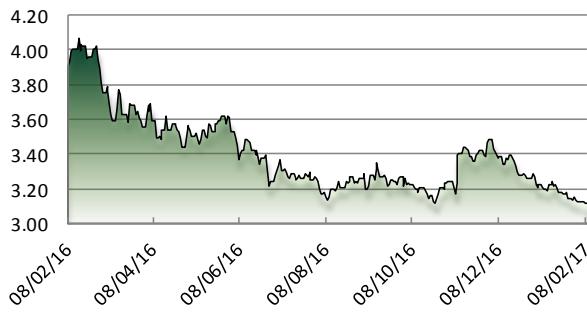
トランプ米大統領は昨日、イスラム圏7ヶ国の国民の入国を一時禁止した大統領令に対して差し止め命令が下されたことに対し、改めて、米大統領には移民を制限する権限があると主張。「政府が勝つべきケースであり、勝たなければ国民が享受すべき治安・安全は決して得られない」との見解を示した。

## マーケットデータ

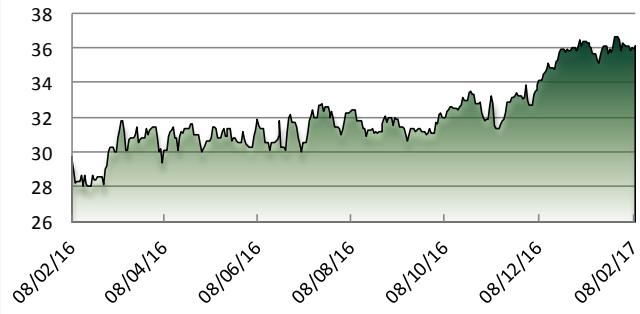
Indicator	Unit	2月7日	2月8日	前日比	1月6日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3.1210	3.1156	-0.0054	3.2226
	対円	JPY	36.01	35.92	-0.09	36.31
	対ユーロ	BRL	3.3389	3.3296	-0.0093	3.3943
円	対ドル	JPY	112.39	111.93	-0.46	117.02
	対ユーロ	JPY	120.06	119.75	-0.31	123.25
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	64,199	64,835	+636	61,665	+3,170
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	241.4	237.6	-3.8	259.3	-21.7
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	10.46	10.39	-0.07	11.37	-0.98
DI Future Jul17 (金利先物)	%	11.71	11.65	-0.06	12.24	-0.59
3 Months US Dollar Libor	%	1.038	1.038	+0.000	1.010	+0.028
CRB Index (国際商品指数)	Index	191.4	192.3	+0.9	193.5	-1.2

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



<オンラインマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。